

## 福井県におけるがん罹患と生存率の推移

藤田 学\* 服部 昌和

### 1. はじめに

福井県では昭和 59 年に県医師会主導による福井県悪性新生物実態調査を実施し、昭和 60 年からは福井県のがん登録事業に発展し、以降福井県医師会に委託して、毎年がん登録を実施している。今回昭和 59 年 - 平成 12 年の福井県におけるがんの罹患および死亡状況、昭和 59 年 - 平成 7 年の 5 年生存率の推移を検討した。

### 2. 対象と方法

福井県では生存率算出のために予後情報の収集として、次の 3 つのことを実施している。

- (1) 医療機関からの届出を診断確定時と死亡時の 2 回収集する。
- (2) 全死亡患者とマスターファイルの照合を行う。そのうちがんによる死亡に対しては補充票の収集を行う。
- (3) 診断後 5 年経過した時点で予後情報の得られていない患者に対しては、市町村に依頼し住民票照会によって生死の確認を行う。

以上により追跡不能者は 3%前後であった。

乳がんと子宮がんは女性のみ、全部位とその他の部位は男女計の集計とした。年齢調整罹患率および死亡率の標準人口には世界人口を用いた。

### 3. 結果と考察

#### (1) 登録精度の推移

がん登録実施初期より高い登録精度を得るために、

登録事業を福井県医師会に委託し、福井県医師会長名での各医療機関への届出勧奨、

地域中核病院での病歴室の整備および院内がん登録の奨励、

大学病院、病理診断機関への病理出張採録

などを実施して、死亡票のみで登録されたものの割合は 5%前後を維持している。今後地域がん診療拠点病院の整備を利用して、より精度の高いがん登録を目指していきたい。

#### (2) 罹患率の推移

全部位の年齢調整罹患率は平成 8 - 10 年に

表 1. 福井県がん登録の精度の推移 昭和 59 年 - 平成 12 年

年	人口	悪性新生物		届出精度		診断精度			自主的届出登録率(%)
		罹患数	死亡数	DCO(%)	I / D	H / I(%)	H / R(%)	CH / R(%)	
s59-s61	815,229	2,570	1,368	9.1	1.88	68.7	75.5	81.0	79.9
s62-h01	822,773	2,709	1,491	2.4	1.81	75.0	76.8	81.4	80.3
h02-h04	550,307	2,992	1,588	3.3	1.88	73.3	75.8	80.7	79.8
h05-h07	828,291	3,312	1,699	4.3	1.95	70.3	73.4	79.9	84.1
h08-h10	829,341	3,791	1,939	6.1	1.96	69.1	73.6	82.6	81.4
h11-h12	830,083	3,849	2,056	4.8	1.88	69.5	72.8	81.1	84.0

\*福井社会保険病院

〒911-8558 勝山市長山町 2-6-21

は 226.2 まで増えたが平成 11 - 12 年には若干低下した。胃がんの罹患率は減少しているが、大腸がん、肺がん、乳がんの罹患率は増加している。子宮がんの罹患率は平成 2 - 4 年まで減少していたが、その後増加に転じた。

### (3) 死亡率の推移

がんによる死亡数は年々増加傾向にあるが、年齢調整死亡率でみるとそれほど増加していない。胃がんの死亡率は罹患率同様に減少している。大腸がんの中でも結腸がんの死亡率は増加しているが、直腸がんの死亡率は減少している。肺がん、乳がんの死亡率は増加している。子宮がんの死亡率は平成 5 - 7 年まで減少していたが、その後増加している。

### (4) 5 年生存率の推移

登録初期には 41.1% だった全部位の 5 年相対生存率も、次第に改善され最近では 47.1% となった。全部の主要部位で生存率の改善が認められるが、とくに結腸がんでは昭和 59 - 61 年 48.7 だったのが平成 5 - 7 年には 67.0 と 20% 近い改善が認められた。集団検診が開始され、また全大腸内視鏡検査が普及し、早期がんが多く発見されるようになったことが大きな要素を占めていると考えられるが、今後進行度別の生存率の検討が必要と思われた。

表 2. 年齢調整罹患率の推移 昭和 59 年 - 平成 12 年

	s59-s61	s62-h01	h02-h04	h05-h07	h08-h10	h11-h12
全部位	199.1	194.1	201.7	210.8	226.2	215.4
胃	61.0	56.9	54.7	50.1	51.4	43.8
結腸	15.7	17.6	18.3	22.1	23.2	22.4
直腸	9.6	10.4	11.1	11.3	13.9	12.0
肝臓	11.3	12.5	13.4	14.8	14.7	14.4
胆嚢	8.4	8.4	8.1	8.2	8.2	7.4
膵臓	6.7	6.7	6.9	7.6	7.4	7.5
肺	18.7	18.7	13.7	21.2	23.6	23.3
乳房	23.7	21.6	29.0	31.8	32.9	37.4
子宮	18.8	16.1	14.5	17.7	17.6	18.0

表 3. 年齢調整死亡率の推移 昭和 59 年 - 平成 12 年

	s59-s61	s62-h01	h02-h04	h05-h07	h08-h10	h11-h12
全部位	99.0	97.4	100.3	94.9	99.9	96.9
胃	24.6	23.1	22.4	19.1	18.0	16.4
結腸	6.5	6.4	7.0	6.8	7.0	8.3
直腸	4.4	4.1	3.4	3.8	3.9	3.2
肝臓	9.4	9.9	10.1	10.7	11.1	10.5
胆嚢	6.0	6.4	6.9	6.3	5.9	5.8
膵臓	6.3	6.5	7.0	6.5	6.3	6.6
肺	14.9	15.8	17.5	15.9	18.1	17.7
乳房	4.3	4.3	4.5	6.3	7.8	6.7
子宮	4.7	4.4	3.4	2.8	2.9	3.2

表 4. 5 年相対生存率の推移 昭和 59 年 - 平成 7 年

	s59-s61	s62-h01	h02-h04	h05-h07
全部位	41.1	42.4	44.7	47.1
胃	51.3	54.3	54.2	57.6
結腸	48.7	56	60.4	67.0
直腸	51.7	51.5	59.7	60.6
肝臓	5.7	7.3	12.2	12.8
胆嚢	11.9	13.9	15.5	19.0
膵臓	3.4	3.2	2.8	6.2
肺	8.5	10.1	11.4	14.9
乳房	77.2	82.1	85.0	80.5
子宮	71.5	72.9	76.8	74.9